

新開聞聯合社行發日昭三四四年七月



111 (No. 428)

行發日昭三四四年七月

號二十第

卷第九第

(可認物便郵種三第日九月十年九正大)

南部に移動するものが段々殖えて來た。昨年中に北部紡績にして南部に支工場を造つたものが九社、内七社は本社も南部に移す事になつてゐる。この勢ひは本年も續き北部の大工場にして目下移轉計畫中のものが少くない。

テキシタイル・ワールド誌社長

ノード氏の調査によると過去六ヶ

ド諸州並にニューヨーク州及びニ

ュージャーシー州)で廢業した工

場が八十社に上つた。この中には

南部(棉産諸州、主として南北カ

ロライナ州)に移轉した工場は含

まれてゐない。北部紡績にして昨

年中に南部に移轉した工場錐數は

十萬錐、織機數二千臺で、一九二

一年以來の移轉若くば南部工場に

引取られた錐數は百萬錐に上つて

ゐる。而も現在尙ほ北部に於ては

復活の見込みなき休錐中の紡錐が

約百萬錐ある。所がこの百萬錐が

南部に移轉するご大抵晝夜操業す

るから二百萬錐に相當することに

なる。

斯く近年北部紡績が南部に移轉

したり、又は新工場が南部に於て

盛に建設されてゐる原因是労働、

工場法、税金等に於て南部が有利

だからであるが、又南部の産業發

展の爲に南部の各種團体、電力會

社、その他が大に便益を提供して

アメリカ紡績の南部移動

地理的原因の外に種々な事情がある

ニューヨーク 二月四日(郵便)

國勢局の發表によれば昨年十二

月現在の南部紡績の紡錐据付數は

千八百三十九萬九千錐(内運轉數

千七百八十九萬一千錐)で、一九

二六年より四十六萬三千錐、一九

二一年より二百七十四萬錐の増加

である。これに反して北部紡錐据

付數は千八百九萬四千錐(内運轉

數千三百八十二萬三千錐)で、一

九二六年より百三十七萬二千錐、

一九二一年より二百二十四萬四千

錐の減少である。又昨年十二月現

在の数字によつて南北紡績を比較

するに据付數に於ては南部は北部

より三十萬五千錐多く、運轉數に

於ては實に四百六萬八千錐多い。

更に棉花の消費高に就いていへば

(昨年十二月中)四十萬七千俵と

北部の十三萬七千俵に比して約三

倍に上つてゐる。

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北紡績の發達の跡を比較し

て見るに運轉錐數に就て云へば一

九〇〇年に於ては北部紡績は南部

紡績より約一千萬錐も多かつたが

一九二五年には南北全く同一とな

り、現在では南部の方が遙に多くな

つてゐる。之を實數で見るごとく

の通りである。(單位千錐)

南北紡績の比較

今南北

株式及金融

紐育株式市況

ニューヨーク 三月三十日(火)

▲大反撃▼ 本日のニューヨーク 株式市場は格別材料もなきに又復大活況を呈した。先程の暴騰後空賣筋の新たなる活動により前日百三十五ドル迄下つてゐたラヂオ・コーコーポレーション株は俄然大反撃を演じ空賣筋の高値煎れ退きに相場は百六十ドル迄騰ね上つた。ゼネラル・モータース株も註文殺到に六ドル方奔騰し、最近意外に閑散を呈してゐたキヤスト・アイアン・アンド・バイプ株は又復目覺しき躍進を演じた。その他の諸株も三ドル乃至八ドル暴騰し、取引

にノーラル・モータース株も註文殺到に六ドル方奔騰し、最近意外に閑散を呈してゐたキヤスト・アイアン・アンド・バイプ株は又復目覺しき躍進を演じた。その他の諸株も三ドル乃至八ドル暴騰し、取引

にノーラル・モータース株も註文殺到に六ドル方奔騰し、最近意外に閑散を呈してゐたキヤスト・アイアン・アンド・バイプ株は又復目覺しき躍進を演じた。その他の諸株も三ドル乃至八ドル暴騰し、取引

にノーラル・モータース株も註文殺到に六ドル方奔騰し、最近意外に閑散を呈してゐたキヤスト・アイアン・アンド・バイプ株は又復目覺しき躍進を演じた。その他の諸株も三ドル乃至八ドル暴騰し、取引

にノーラル・モータース株も註文殺到に六ドル方奔騰し、最近意外に閑散を呈してゐたキヤスト・アイアン・アンド・バイプ株は又復目覺しき躍進を演じた。その他の諸株も三ドル乃至八ドル暴騰し、取引

出来高も頗る多額に上つた。

▲依然強人氣▼ 本日のニューヨーク

多額の株式は大奔騰を演じ諸株出

來高も三百五十萬株を突破するの

盛況を呈した。スチール株は四ド

ル、ゼネラル・モータース株は五

十二ドルと新高値に躍進したがそ

の後多量の利喰賣りが出たので反

何れも暴騰した。ラヂオ株は百六

ドル、ゼネラル電機株は三ドルと

十二ドルと新高値に躍進したがそ

の後多量の利喰賣りが出たので反

英國生活費指數

ロンドン 三月十九日(月)

イギリス労働省發表、三月一日に於けるイギリス労働者階級の生活費指數は一六四である。これを過去十二ヶ月及び最近十二ヶ月ごとに比較すれば左の如くである。

一九一七年三月	一七〇
一九一八年同	一七五
一九一九年同	一七五
一九二〇年同	一七三
一九二一年同	一七二
一九二二年同	一七一
一九二三年同	一七一
一九二四年同	一七一
一九二五年同	一七一
一九二六年同	一七一
一九二七年同	一七一
一九二八年同	一七一
一九二九年同	一七一
一九三〇年同	一七一
一九三一年同	一七一
一九三二年同	一七一
一九三三年同	一七一
一九三四年同	一七一
一九三五年同	一七一
一九三六年同	一七一
一九三七年同	一七一
一九三八年同	一七一
一九三九年同	一七一
一九四〇年同	一七一
一九四一年同	一七一
一九四二年同	一七一
一九四三年同	一七一
一九四四年同	一七一
一九四五年同	一七一
一九四六年同	一七一
一九四七年同	一七一
一九四八年同	一七一
一九四九年同	一七一
一九五〇年同	一七一
一九五一年同	一七一
一九五二年同	一七一
一九五三年同	一七一
一九五四年同	一七一
一九五五年同	一七一
一九五六年同	一七一
一九五七年同	一七一
一九五八年同	一七一
一九五九年同	一七一
一九六〇年同	一七一
一九六一年同	一七一
一九六二年同	一七一
一九六三年同	一七一
一九六四年同	一七一
一九六五年同	一七一
一九六六年同	一七一
一九六七年同	一七一
一九六八年同	一七一
一九六九年同	一七一
一九七〇年同	一七一
一九七一年同	一七一
一九七二年同	一七一
一九七三年同	一七一
一九七四年同	一七一
一九七五年同	一七一
一九七六年同	一七一
一九七七年同	一七一
一九七八年同	一七一
一九七九年同	一七一
一九八〇年同	一七一
一九八一年同	一七一
一九八二年同	一七一
一九八三年同	一七一
一九八四年同	一七一
一九八五年同	一七一
一九八六年同	一七一
一九八七年同	一七一
一九八八年同	一七一
一九八九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一
一九九四年同	一七一
一九九五年同	一七一
一九九六年同	一七一
一九九七年同	一七一
一九九八年同	一七一
一九九九年同	一七一
一九九〇年同	一七一
一九九一年同	一七一
一九九二年同	一七一
一九九三年同	一七一

アメリカの棉花植付減少運動

▲アメリカの棉花
銀行局長の後援▼ アラバマ州
の銀行監督官は本年の棉花植付反別を減少せしめるため近く他の棉產地諸州の銀行局長の後援を得て實行運動を開始する筈である旨襄に發表したが、今回愈管轄下のアラバマ州の各銀行に左の趣意の書面を發送する事となつた。

『銀行當局者及び株主諸君が取引先の農家に對し過去の苦き經驗及び經濟界の前途を考慮して適當なる程度に植付を止むるやう勸告せられたし。』

同時に他の棉產諸州の銀行監督官及び委員に宛て各州に於ても同様の運動を起すやう電報にて依頼した。

▲北カロライナ州▼ 北カロライナ州に於ても他の棉產地諸州と協力して本年の棉花植付反別の減少に努力する事になる模様である。最近州農務部、北カロライナ州大學、北カロライナ棉作者協同組合北カロライナ銀行協會、北カロライナ會社監督官等の代表者は會合した結果愈右の運動を開始する事になつた。

▲農家の立場▼ テキサス州の棉業界の權威某氏は南部の或る新聞紙上に於て次の如くいつてゐる。『大抵の人は農家が棉花を無暗に澤山植付けると非難するが、農家の方立場を考へてやる人は殆どない。農家が冬期の天候不良の爲め冬小麦や燕麥がだめになつた際春になつて植付得るものは只棉花あるのみである。よつて止むなく棉花を植付る場合が屢

植付減少運動

々ある。本年二月初め現在の所
では至急降雨がなければ收穫不
能に陥るべき燕麥や、冬小麥の
反別が非常に多い。従つて若し
今後適當な時期に降雨がなけれ
ば、その際には土地の濕氣不十
分に堪へ得る棉花を植えるより
外に方法がないのである。」

ニューヨーク 二月廿五日〔郵便〕

▲植付減少會議▼ アメリカ棉產
地諸州政府の主催により一月下旬
にミシシッピー州ジャツクソンビ
ルに開催された棉花植付反別減少
會議に於て一九二八年の反別を一
九二七年より少く共一割減少する
事を決議したが（本卷第七六頁參
照）右會議決議の内容を更に詳報
すれば左の如くである。この會議
に於ける決議といふのは棉花產額
百萬俵に付一名の割で各州から任
命された代表者十五名よりなる實
行委員會で州政府に對する建議の
形で行はれたものである。尙ほ右會議
の一割植付減少建議の外に左の諸
項をも建議した。

一、議會に左記の方法を講ずるや
う陳情をする事。即ち政府の棉花
花相場の見込み發表禁止。ピン
ク・ボール・ワーム（害蟲）の驅
除及び外國の棉花、植物油、黃
麻の關稅新設。

一、右の實行委員は常任とする事
一、棉花反別の制限實現の具体案
を作る爲め更に七名の委員を任
命する權限を右實行委員會委員
長に附與する事。

一、反別減少の宣傳を州政府及び
農村の司法官、各官聽代表者、
新聞社、銀行その他一般代理業

某新聞紙所載によれば、一八九五年以來棉花植付反別減少運動として目立つたものが六回あつた。而してその何れの時にも反別は減少し相場の昂騰を見た。即ち左の通りであつた。

してゐるので取引は各方面とも阻まれてゐる。但し例外として南米方面への取引は可成り活潑である。然しこれにて大部分は大した数量のものではない。

ホーリンスビー・金丸、四次封度
カルヴァーツ金丸、一〇封度
△綿糸　引合は引續き多量にあるが消費家が賣手の唱へる高値で買はうござしないので商内は行惱んでゐる。

エヂプト棉綿糸の需要は可成り多いが商内は大して多くない。

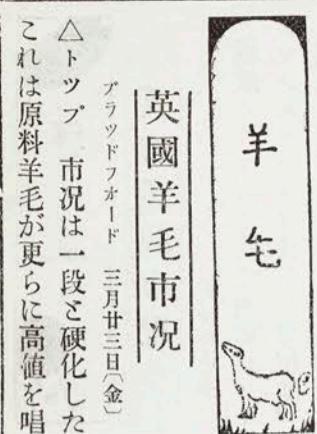
○綿業會議決裂後の紡績會社側の態度

マンチエスター 三月二十日火

ランカシア綿業勞資會議は三月五日決裂に了つたが、その後の形勢に關し紡績會社と紡織同業會の代表者は本日マンチエスターに會合し討議を行つた。その結果は發表されないが職工に對し賃銀引下げ及び勞働時間延長の強制を依然主張するやうなことはあるまいと見られてゐる。然し現在の如く一週四十八時間の中に機械掃除に費す時間を包含せしめる事を撤廃し正味四十八時間の勞働時間と爲すべしとの意向は當業者間に仲々有力である。

事實につき満場の注意を喚起し、尙ほこの他にもインド及び日本の資本家へこの種の機械賣拂が計畫されてゐるかどうか、これに對し商務卿は如何なる手段をとる積りであるかと質問した。商務大臣サリー・フイリップ・カントリフ・リスター氏はこの質問に對し左の如く答へた。

『余はグリーブ會社の問題については未だ聞知せざるも多數紡績會社が閉鎖されその機械が賣拂はれてゐる事は事實である。而してその機械の一部は外國に積み出されてゐるかも知れぬが全はその輸出を禁止する權能を有しない。然し乍らこの際一層必要な事はランカシア紡績工場の合同改修（これは當業者側からの自發的のものであるべきである）であつて斯くして新式の機械を据附ける様にする事にある』



英國羊毛市況

羊毛

强有力な某卸賣商の整理發表により

買手は依然見送つてゐる。前週

買手の間に生じた不安が今尙ほ去

らないので機業會社も警戒的態度

を取つてゐる。右整理を發表した

商店は二百萬ドル以上に上る絹織

物を手持ちしてゐるといはれてゐ

るが詳細はまだ發表されない。

△絹織物 市況は閑散となつた。

染織物の需要は減退した。然し

ジヨーゼット及びクレーブード。

△人造絹糸 可成り活潑である。

△トツブ 市況は一段と硬化した

これは原料羊毛が更に高値を唱

みである。

シド羊毛競賣成績

三月

賣出高

賣上高

主にアーデー

六割三分

アベレーデー

六割三分

△ラングーン米 S.O. 品一擔建

廿一日(火)

一百、一百袋

アベレーデー

六割三分

△トツブ 市況は一段と硬化した

これは原料羊毛が更に高値を唱

みである。

